



左から坂本さん、岡田さん

ト ップ選手の速さを肌で体感 市内在住の小学生が水泳全国大会に出場

3月28日、市内在住の坂本裕太郎さん（富士見ヶ丘小学校6年）と岡田蓮叶さん（陽光台小学校6年）が「第48回全国JOCジュニアオリンピック春季水泳競技大会」の「11～12歳男子4×50mメドレーリレー」に出場しました。惜しくも上位進出とはなりませんでしたが、2人は「初めての全国大会で緊張しましたが、トップ選手と一緒に泳ぐことができ良い経験になりました。次回は個人でも出場できるように頑張ります」と目標を語りました。

悔しさをバネにさらなるレベルアップへ 市内を拠点に活動するバスケットチームが全国大会出場

3月下旬、市内を拠点に活動するミニバスケットボールチーム「陽光台ラバーズ」が「第57回マクドナルド全国ミニバスケットボール大会」に出場しました。キャプテンの林采花さん（富士見ヶ丘小学校6年）は「目標としていた全勝とはならず（1勝1敗1分）、楽しくもあり悔しくもありましたが、自分にとってもチームにとっても良い経験になりました。全国のレベルの高さを実感し、もっともっとレベルアップしたいと思いました」と大会を振り返りました。



チ ャーム史上初の2連覇達成！ チアリーディングチームが全国大会で優勝

3月28日、市内在住の小・中学生が所属するチアリーディングチーム「フェニックスチアリーダース」の「ユニティ」（中学生以下の選抜チーム）が、「USAオールスターナショナルズ2026（全国大会）」で2年連続となる優勝を果たしました。全国大会2連覇はチーム史上初！キャプテンの渡邊璃乙さん（伊奈中学校2年）は「練習では失敗が多かったですが、本番ではこれまで頑張ってきた成果を発揮できました！」と大会を振り返りました。



子どもによる子どものためのマルシェ 子ども会主催の「こどもマルシェ」が開催

3月21日、紫峰ヶ丘3丁目子ども会が主催する「こどもマルシェ」がみらいの森公園で開催されました。今回で3回目となるこのイベントは、出店者も来場者も全員子ども！小さいころからお金を扱う・稼ぐ大切さを学ぶことを目的としています。出店者の青木紗瑛さん（富士見ヶ丘小学校6年）は「出品した物を買ってくれたり、興味を持ってくれる人がいるだけで嬉しかった！」と振り返りました。また、参加した池田詩さんと鈴木杏さん（ともに富士見ヶ丘小学校5年）は「自分のお金でぬいぐるみを買ったり、キーホルダーの手作り体験ができて楽しかった。来年もまた来たい！」と笑顔で話してくれました。

